

现代日语语法

XIANDAI RIYU YUFA

RIYU ZHUCI

ZHUDONGCI YONGFA

BIJIAO YANJIU

何俊山 吴海燕 / 著

——日语助词、助动词用法比较研究



浙江工商大学出版社
ZHEJIANG GONGSHANG UNIVERSITY PRESS

现代日语语法

——日语助词、助动词用法比较研究

何俊山 吴海燕 著



浙江工商大学出版社
ZHEJIANG GONGSHANG UNIVERSITY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

现代日语语法:日语助词、助动词用法比较研究 /
何俊山, 吴海燕著. —杭州: 浙江工商大学出版社,
2013. 10

ISBN 978-7-5178-0050-7

I. ①现… II. ①何… ②吴… III. ①日语—助词—
研究②日语—助动词—研究 IV. ①H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 252254 号

现代日语语法

——日语助词、助动词用法比较研究

何俊山 吴海燕 著

责任编辑 姚 媛 李相玲

封面设计 王好驰

责任印制 汪 俊

出版发行 浙江工商大学出版社

(杭州市教工路 198 号 邮政编码 310012)

(E-mail: zjgsupress@163.com)

(网址: <http://www.zjgsupress.com>)

电话: 0571-88904980, 88831806(传真)

排 版 杭州朝曦图文设计有限公司

印 刷 浙江云广印业有限公司

开 本 710mm×1000mm 1/16

印 张 12

字 数 196 千

版 印 次 2013 年 10 月第 1 版 2013 年 10 月第 1 次印刷

书 号 ISBN 978-7-5178-0050-7

定 价 32.00 元

版权所有 翻印必究 印装差错 负责调换

浙江工商大学出版社营销部邮购电话 0571-88804228

前 言

语言既是交际工具又是思维的媒介,它具有社会性,是人类在生产生活中共同创造的,因此它被认为是人类集体智慧的结晶。人类用语言进行思维时要符合一定的逻辑,这种逻辑关系往往体现在该语言的语法中。不同的语言在表示同一种思想时会采用不同的表达方式,这是因为不同的民族在认识客观事物时大多会用属于自己的方式进行,而决定这种方式的就是文化。语言是一种特殊的文化形态,它不带有阶级性(为一切阶级服务),但不同阶层甚至是不同职业和性别的人却经常使用不同的措辞表达各自的思想。

世界上的语言大致可分为孤立语、屈折语、黏着语三类。在我们所熟悉的语言中,汉语属孤立语,无词形变化,主要靠词序区分意思;英语属屈折语,主要靠词尾变化加以区分;日语和朝鲜语等属黏着语,主要靠粘着成分(助词、助动词等)来表示词语在句子中的地位和作用。

语言由语音、词汇、语法三部分构成,三者是不可分割的有机统一体,即是一个完整的体系。其中,语音是语言的物质材料,是语言的存在形式;词汇是语言的建筑材料,是语言的内容;语法是语言的建筑结构,按照一定的规则,保证语言形式和内容的统一。

一个句子中仅有词汇只能是单纯的罗列,只有将词汇按照语法规则把各种词汇联结(排列)起来,才能表达完整的思想,才能称之为语言。可见,语法在语言中占有极其重要的位置。

语法以词、句子为研究对象,研究其性质、构造体系,并阐明其内在规律。通过学习语法可以掌握词的变化规则及用词造句的规则,这些规则恰恰反映了语言的规律性。我们学习语法的目的就是要掌握语言的规律性,从而更好地理解和使用语言。所以说,即便是一般的语言学习者,也要对该语言的语法知识有所了解,这样会对掌握该语言大有裨益。

纵观本书所谈的日语这种语言,至少可以总结出以下特点:

1. 黏着语特征。主要靠助词、助动词等附属词来表示语法关系。

2. 用言特点。日语中的动词、形容词、形容动词有词尾变化,但跟性、数、格无关,而是以附在其后的助词、助动词为转移的。

3. 语序特点。日语句子主语在前,谓语在最后,其他成分在它们之间。

4. 修饰方法。日语的修饰语(定语、状语)一定在被修饰语之前。

5. 谓语的重要性。日语的谓语是句子的最重要成分,在日语句中往往会省略主语,谓语是不可缺少的句子成分。

除此以外,日语还有敬语和自谦语、自动词和他动词、男性用语和女性用语、外来语和汉语词汇等多种不同特点的词汇存在,也有像介绍“渔业”这种专业用法颇多的词汇。

日语语法分古典语法和现代语法,本书研究的是现代日语语法,基本不涉及日语的古典语法。迄今为止,国内日语学界有关日语语法的研究成果有很多,这些成果几乎涉及日语语法的所有知识,即在“面”上可以说达到了尽善尽美的程度。由于过度关注这种“面”的现象,往往就忽略了“点”,所以专门以日语助词、助动词为研究对象的专著极少见。

本书是专门以日语语法中最为重要的助词、助动词为研究对象展开的。通过恰当的举例,对日语中的6大类助词和14种助动词,逐一进行归类 and 详细说明。尤其对因意思相近而很容易被学习者混淆的助词、助动词进行比较,从而阐述它们之间在接续上、意义上和用法上的异同。本书在研究思路和方法上,主要抓住日语助词和助动词在接续、意义、使用场合等方面的特点,结合多年留学日本以及教学中积累的经验,参考前辈语法学家的研究成果,先是对助词、助动词的分类进行统一定位,继而对每个助词、助动词的意义、用法等进行逐一确认,在此基础上对相近词语进行有效的比较。相信通过阅读本书,不仅可以为日语学习者弄懂日语助词、助动词之间的关联和区别,提供详尽的依据,亦可提高广大学习者学习日语的兴趣和效率。

由于时间仓促和水平有限,书中难免有疏漏或不当之处,敬请广大读者、专家给予批评指正。

著者

2013年7月15日于嘉兴

目 录

绪论	1
第一章 格助词	5
一、「が」	5
二、「の」	8
三、「を」	10
四、「と」	11
五、「へ」	13
六、「まで」	14
七、「から」	15
八、「より」	18
九、「に」	20
十、「で」	24
第二章 接续助词	27
一、「て」	27
二、「ながら」	30
三、「つつ」	31
四、「たり」	32
五、「なり」	33
六、「や」	34
七、「し」	35
八、「ないで、ぬ(ん)で」	36
九、「ては(は)」	37

十、「ものなら」	39
十一、「ば」	40
十二、「と」	42
十三、「ところ(が)」	45
十四、「から」	46
十五、「ので」	47
十六、「もの」	48
十七、「もので(もんで)」	49
十八、「ものだから(ものですから)」	49
十九、「こととて」	50
二十、「とて」	50
二十一、「ても(も)」	51
二十二、「とも」、「と」	52
二十三、「たって(て)」	53
二十四、「ったって(って)」	54
二十五、「ところで」	55
二十六、「けれども」	55
二十七、「が」	57
二十八、「ものの」	58
二十九、「のに」	59
三十、「ものを」	60
三十一、「くせに」	60
三十二、「どころか」	61

第三章 提示助词 63

一、「は」	63
二、「も」	66
三、「さえ」	68
四、「すら」	70
五、「こそ」	71
六、「でも」	73
七、「だって」	74

八、「なり(と)」	75
九、「しか」	76
十、「ほか」	76
第四章 副助詞	78
一、「ばかり」	78
二、「ぐらい」、「くらい」	81
三、「ほど」	83
四、「だけ」	85
五、「のみ」	86
六、「きり」	86
七、「まで」	87
八、「など」(「なぞ、なんぞ、なんか」)	88
九、「なり」	89
十、「か」	90
十一、「やら」	91
十二、「ずつ」	92
十三、「なんて」	92
十四、「して」	93
十五、「として」	94
十六、「しも」	95
十七、「って」	96
十八、「てば(ってば)」	97
十九、「たら(ったら)」	98
二十、「とて」	98
二十一、「ぞ」	98
二十二、「どころ」	99
第五章 并列助詞	101
一、「と」	101
二、「や」	102
三、「やら」	103

四、「に」	103
五、「か」	104
六、「なり」	106
七、「だの」	106
八、「とか」	107
九、「の」	108
第六章 終助詞	109
一、「か」	109
二、「かしら(ん)」	111
三、「わ」	112
四、「わい」	113
五、「き」	114
六、「ぞ」	115
七、「ぜ」	116
八、「ね(え)」	117
九、「よ」	119
十、「な(あ)」	120
十一、「て」	122
十二、「の」	124
十三、「や」	125
十四、「とも」	126
十五、「こと」	126
十六、「もの(もん)」	127
十七、「もの(もん)か」	128
十八、「け」	128
十九、「って」	129
二十、「てば(ってば)」	130
二十一、「たら(ったら)」	130
二十二、「い」	131

第七章 助动词	133
一、断定简体助动词「だ」	133
二、断定敬体助动词「です」	135
三、敬体助动词「ます」	136
四、过去完了助动词「た(だ)」	139
五、否定助动词「ない」、「ぬ(ん)」	143
六、愿望助动词「たい」、「たがる」	148
七、使役助动词「せる」、「させる」、「しめる」	151
八、被动助动词「れる」、「られる」	155
九、可能助动词「れる」、「られる」	158
十、自发助动词「れる」、「られる」	161
十一、敬语助动词「れる」、「られる」	162
十二、推量助动词「う」、「よう」、「まい」	166
十三、推量助动词「らしい」	169
十四、比况助动词「ようだ」、「みたいだ」	171
十五、样态助动词「そうだ」	174
十六、传闻助动词「そうだ」	178
结语	179
参考文献	180

绪 论

日语的助词是无活用的附属词,它们各具有一定的接续法和后续性,对其接续方法的了解和熟悉是极其重要的。它们接在独立词或其他附属词的后面,主要表示语法关系,有时也增添某种意思,因此翻译时可根据其所表示的语法作用而灵活处理。助词可以重叠使用,重叠亦有一定规律性。日语的助词共有 110 个,被分成 6 大类,当然有一些是重复的。依其所起语法作用的重要程度以及使用频率高低可排序为:格助词、接续助词、提示助词、副助词、并列助词、终助词。其中,格助词、提示助词、副助词、并列助词是联结词和词组的,接续助词主要是联结前后两个事项(即句子)的,终助词置于句尾。另外,在助词中,主要表示词或词组以及句子之间的逻辑关系的助词(有时也增添意思)叫关系助词,如格助词、接续助词、并列助词;只给词或词组增添某种意义的助词叫添意助词,如提示助词、副助词、终助词。关系助词跟句子结构有关,因此没有它是不行的,添意助词只增加意思,并不引起句子结构的变化,因此没有它句子照样通顺、完整。

格助词主要接在体言的后面,表示该体言在句子中的地位 and 作用,也有接在活用词的连用形、终止形、连体形后面的。格助词共有 10 个,即「が」、「の」、「を」、「と」、「へ」、「まで」、「から」、「より」、「に」、「で」。

接续助词联结词、词组或分句,表示转折、因果、假设、并列、递进等接续关系。日语中的接续助词共有 32 个,即「て」、「ながら」、「つつ」、「たり」、「なり」、「や」、「し」、「ないで(ぬ(ん)で)」、「ては(は)」、「ものなら」、「ば」、「と」、「ところ(が)」、「から」、「ので」、「もの」、「もので(もんで)」、「ものだから」、「こととて」、「とて」、「ても(も)」、「とも」、「たって」、「ったって」、「ところで」、「けれども」、「が」、「ものの」、「のに」、「ものを」、「くせに」、「どころか」。

提示助词突出提示句中的某一成分,要求对其进行展开叙述。共有 10 个,即「は」、「も」、「さえ」、「すら」、「こそ」、「でも」、「だって」、「なりと」、「し

か」、「ほか」。

副助词接在各种词之后,只增添不同的意义,而不表示词与词之间的逻辑关系。接在体言或用言之后,在句子中可以作状语。副助词之间可以互相重叠,也可以同其他各类助词重叠使用。共有 22 个,即「ばかり」、「ぐらい」、「ほど」、「だけ」、「のみ」、「きり」、「まで」、「など(なぞ、なんぞ、なんか)」、「なり」、「か」、「やら」、「ずつ」、「なんて」、「して」、「として」、「しも」、「って」、「てば(ってば)」、「たら(ったら)」、「とて」、「ぞ」、「どころ」。

并列助词联结词与词,或词组与词组,表示它们之间的对等关系。也有 9 个,即「と」、「や」、「やら」、「に」、「か」、「なり」、「だの」、「とか」、「の」。

终助词附于句子末尾,添加疑问、感叹、命令、愿望等意思或只起加强语气的作用。共有 22 个,即「か」、「かしら」、「わ」、「わい」、「さ」、「ぞ」、「ぜ」、「ね(え)」、「よ」、「な(あ)」、「て」、「の」、「や」、「とも」、「こと」、「もの(もん)」、「もの(もん)か」、「け」、「って」、「てば(ってば)」、「たら(ったら)」、「い」。

日语的助动词是有活用的附属词,主要接在用言或部分体言后面,起一定的语法作用或增添某种意义。它不能单独构成句子成分,必须附在独立词之后,共同构成句子成分。它有一定的接续法,也可以重叠使用。助动词可以按其活用型、接续法、意义进行如下分类:

1. 按活用型分类

(1) 动词活用型

① 五段型:「たがる」

② 下一段型:「せる」、「させる」、「しめる」、「れる」、「られる」

(2) 形容词活用型

「ない」、「たい」、「らしい」

(3) 形容动词活用型

「だ」、「そうだ」、「ようだ」、「みたいだ」

(4) 特殊型活用型

「ます」、「ぬ(ん)」、「た」、「です」

(5) 无活用型

「う」、「よう」、「まい」

2. 按接续法分类

(1) 接未然形

「せる」、「させる」、「しめる」

「れる」、「られる」

「ない」、「ぬ(ん)」、「まい(一段、カ変、サ変)」

(2) 接連用形

「たい」、「たがる」、「た」、「ます」、「そうだ(样态)」

(3) 接终止形

「まい(五段)」、「らしい」、「そうだ(传闻)」

(4) 接連体形

「ようだ」

(5) 接推量形

「う(五段、形容词、形容词动词)」、「よう(一段、カ変、サ変)」

(6) 接体言

「だ」、「です」、「らしい」、「みたいだ」

(7) 接助词

「だ」、「です」、「らしい」、「ようだ」

3. 按意义分类

(1) 使役

「せる」、「させる」、「しめる」

(2) 被动

「れる」、「られる」

(3) 可能

「れる」、「られる」

(4) 自发

「れる」、「られる」

(5) 敬语

「れる」、「られる」

(6) 愿望

「たい」、「たがる」

(7) 否定

「ない」、「ぬ(ん)」

(8) 过去完了

「た」

(9) 敬体

「ます」

(10) 推量

「う」、「よう」、「まい」、「らしい」

(11) 比況

「ようだ」、「みたいだ」

(12) 样态

「そうだ」

(13) 传闻

「そうだ」

(14) 断定

「だ」、「です」

第一章 格助词

格助词主要接在体言的后面,表示该体言在句子中的地位 and 作用,也有接在活用词的连用形、终止形、连体形后面的情况。格助词共有 10 个,即「が」、「の」、「を」、「と」、「へ」、「まで」、「から」、「より」、「に」、「で」。

一、「が」

(一)「が」的基本用法

主格助词,接在名词、代词或其他助词后面,也可接在动词连体形之后。表示谓语与名词或代词等之间的格的关系。它表示动作、状态等的主体以及对象,即表示它前面的名词或代词等与它后面的动词谓语、形容词谓语、形容动词谓语、名词谓语之间的直接关系,可做主语和对象语等。

除了具有格助词的功能以外,「が」还可以作为接续助词使用,接在用言和助动词的终止形后面,既可以位于句中,也可以位于句尾,表示顺接和逆接。详见第二章接续助词“二十七・「が」”。

1. 疑问词做主语时用「が」,回答时也一定要用「が」。

A. どなたが田中先生ですか。私が田中です。

哪位是田中老师(先生、医生)? 我就是田中(我姓田中)。

B. どこが上野駅ですか。次が上野駅です。

哪里是上野站? 下一站就是上野站。

2. 存在句中,表示在哪里有什么时,主语要用「が」。

A. 教室に(は)机といすがあります。

教室里有桌子和椅子。

B. テーブルの上に赤いりんごと青いりんごがあります。

餐桌上有红苹果和绿苹果。

3. 谓语由表示愿望、爱好、擅长与否等词语构成时,该谓语的对象用

「が」表示，在日語中叫作對象語（這種句子的主語依然用「は」表示）。

A. お金がほしい。

（我）需要錢。

B. 水が飲みたい。（當由「を」代替「が」時強調動作，不強調對象）

（我）想喝水。

C. 映画が好きだ。

喜歡電影。

D. 水泳が得意だ。

擅長游泳。

E. 数学が下手だ。

數學不好。

F. 母が恋しく、故郷が恋しい。

留戀媽媽，留戀家鄉。

4. 在可能句中，作為謂語的對象用「が」，有時可用「を」代替。

A. 私はすこし日本語が話せる。

我能說點日語。

B. 本が買える。

能夠買書。

C. あの先生は英語が教えられる。

那位老師能教英語。

D. 語学ができる。

會外語。

E. 住所がわからない。

不知道住址。

5. 表示跟說話人無關的事態產生的緣由，即構成主語的用法，這是「が」的最主要功能。具體包括對客觀事實、自然現象、新生事物等非人為因素決定的事物的描述。

A. 雨が降ってきた。バスが来た。

下起雨來了。公交車來了。

B. 雪が白い。

雪很白。

C. 油が切らしてある。

油沥净了。

D. 急に予定が変更になった。

原计划突然改变了。

E. 授業がすぐ始まる。

课马上开始。

F. ドアが開いている。

门开着。

G. 大学を卒業してからが心配だ。

担心大学毕业以后(怎么办)。

6. 前面的词修饰后面的词,即连体格,相当于「の」,在《现代日语助词·助动词详解词典》中被称为属格助词,即表示属格。「が」接在体言或活用词的连体形后,是文言语法在现代日语中的残留,只用于文章中或演讲等郑重场合,而且一般是作为惯用说法来使用的。

A. わが国 我国

我が家 我家

わが子 我的孩子

わがクラス 我班

君が代 君之代

万が一 万一

わがまま 任性

B. 眠るがごとく死んでいった。 像睡着般地死去了。

あるがまま 原原本本地,如实地

(二)「は」和「が」的区别

如何区别「は」和「が」是学习日语时遇到的最大难点。「は」是提示助词(係助词),读音为「ワ」,表示主题,而「が」是格助词,表示主语。两者属不同类型的助词。

「は」接在体言、副词、助词及用言连用形等后面,提示前面的词所说明的事物(即提示一个事项区别于其他事项或表示强调),所提起的是已经成为话题等不言自明的内容。在这一点上,与为了描述事实等而提起新的话题的「が」不同。

当表示主语功能时,「は」和「が」有两种不同:「が」表示主语,「は」表示